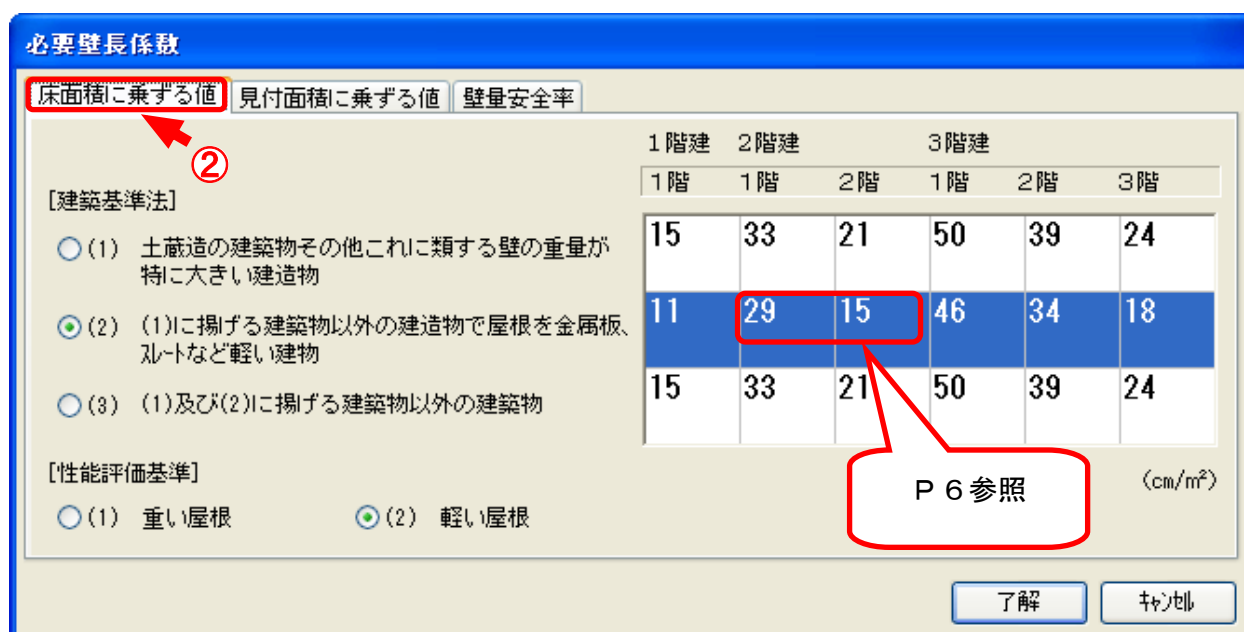


① 「壁設定」 — 「壁長係数」をクリックします。



② 「必要壁長係数」のダイアログが開きます。「床面積に乗ずる値」を選択します。

※ここで選択した値は「必要壁量計算表」に反映されます。6 ページを参照してください。

**必要壁長係数**

床面積に乗ずる値 **見付面積に乗ずる値** 壁量安全率

**③**

(1) 特定行政庁が強風地域と認めて規制で指定する地域

(2) 一般地域

75

**50**

(cm/m<sup>2</sup>)

P 6 参照

了解 キャンセル

③ 「見付面積に乗ずる値」を設定します。

※ここで選択した値は「必要壁量計算表」に反映されます。6 ページを参照してください。

**必要壁長係数**

床面積に乗ずる値 見付面積に乗ずる値 **壁量安全率**

**④**

床面積による壁量の安全率

見付面積による壁量の安全率

**⑤**

了解 キャンセル

④ 「壁量安全率」では必要壁量に安全率を掛けることができます。

⑤ 設定が終了したら「了解」をクリックします。

安全率を 1.2 と  
設定した場合

基準法壁量		偏心率	N 値	4 分割法	メッセージ	耐力壁		
階数		見付面積(m <sup>2</sup> )	耐風壁量(cm)	床面積(m <sup>2</sup> )	耐震壁量(cm)	必要壁量(cm)	必要壁量' (cm)	存在壁量(cm)
2階	X	17.380	889.000	45.55	683.180	889.000	1042.800	1274.000
	Y	18.190	909.500			909.500	1091.400	1092.000
1階	X	41.510	2075.500	63.76	1849.150	2075.500	2490.600	2366.000
	Y	44.530	2226.500			2226.500	2671.800	2366.000

The image shows architectural drawings and calculation tables. On the left, there are elevation drawings of a wall with a gable roof, labeled '見付面積計算' (Face Area Calculation) and '断面壁量計算' (Cross-section Wall Quantity Calculation). In the center, there are floor plan drawings labeled '1階' (1st floor) and '2階' (2nd floor). On the right, there is a '必要壁量計算表' (Required Wall Quantity Calculation Table) with columns for 'X・Y方向' (X・Y direction), 'X方向(A)より' (From X direction (A)), and 'Y方向(B)より' (From Y direction (B)). Below it is an '平均壁量計算表' (Average Wall Quantity Calculation Table) with columns for 'X方向に配置された壁量' (Wall quantity arranged in X direction) and 'Y方向に配置された壁量' (Wall quantity arranged in Y direction).

必要壁量計算表

床面積による数値		見付面積による数値	
X・Y方向		X方向(A)より	Y方向(B)より
2階	45.55㎡ × 15cm/㎡ ① 683.25cm	17.42㎡ × 50cm/㎡ ③ 871.00cm	18.23㎡ × 50cm/㎡ ⑤ 911.50cm
1階	63.76㎡ × 29cm/㎡ ② 1849.04cm	42.09㎡ × 50cm/㎡ ④ 2104.50cm	44.70㎡ × 50cm/㎡ ⑥ 2235.00cm
※軸組必要値はX方向 (2階③より 871.00cm)		Y方向 (2階⑤より 911.50cm)	
(1階④より 2104.50cm)		(1階⑥より 2235.00cm)にて決定	

床面積に乗ずる値

見付面積に乗ずる値